



【平成30年度・第2次筆記試験】

事例Ⅱ（マーケティング・流通戦略）模範解答例

（この解答例は、11月2日16:00 現在のものです）

第1問（配点25点）

現状は、①ビジネス客は減少しているがX市におけるインバウンド客数は急増している。②駅前にビジネスホテルはあるが近隣に似たタイプの競合はない。③B社は観光需要を享受できておらず、老舗の風情や従業員の外国語対応力を活かし、インバウンド客を含めた観光客の宿泊需要を生み出す経営刷新に取り組むことが課題である。（150字）

第2問（配点25点）

B社は、和の風情を求めるインバウンド客層をターゲットに、①和の風情がある苔むした庭園の眺め、②美術品を配置し文化の香りに満ちた雰囲気、③器にもこだわった日本の朝を感じられる朝食の献立、の情報を掲載する。（100字）

第3問（配点25点）

B社は従業員の英語力を活かし、①徒歩圏内の名刹・古刹や歴史を感じさせる大型建造物、②山車引き体験や食べ歩きできるスイーツ・和菓子、等の写真映えスポットを紹介する交流を行い宿泊客のSNS投稿を促すべきである。（100字）

第4問（配点25点）

B社は、①地域の経営者層と連携した夜間ライトアップや地域ボランティアへの協力により夜の活気を取り込み、②日帰りで訪れた観光客が事前予約なしでも宿泊できるような体制を整えて宿泊需要を生み出す、べきである。（100字）

文責：AAS 東京 早坂健治

2次試験で悩んだら、ぜひAAS東京へお越しください！

本科講座や合格判定合宿、アシストゼミ、公開模試の開催を通して、
中小企業診断士2次試験への「明確な事例解法」を提供しています。
診断士受験生応援ブログ「合格アミーゴス」も毎日執筆中です！

aas 東京

検索